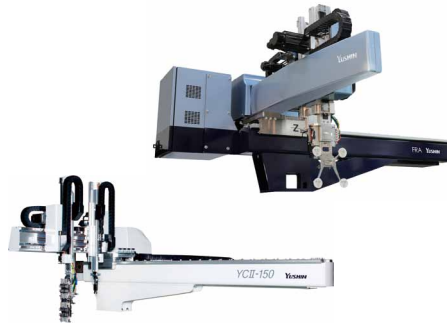
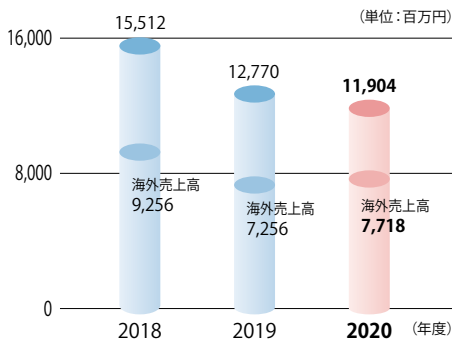


品目別売上高

◆ ユーシン精機を支える3つの柱

ユーシン精機は、プラスチック射出成形品の製造工程に必須である「取出口ロボット」を主力事業とし、取出口ロボットが行う前後の自動化工程をサポートする「特注機」、それらの「部品・保守サービス」を展開しています。

取出口ロボット



売上高構成比
取出口ロボット

2020年度

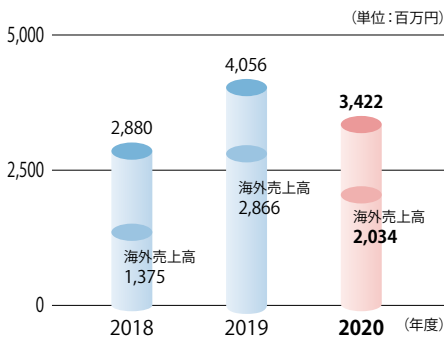
64%

- 前期比865百万円減(6.8%減)の11,904百万円となりました。
- 設備投資の抑制により、日本を中心に販売が伸びませんでした。下期は中国等で回復がみられました。

今後の成長戦略

地域特性、業種特性に応じた商品開発を継続してまいります。また、環境負荷を低減する商品の開発に、より一層取り組み、取出口ロボットの付加価値向上を図ってまいります。

特注機



売上高構成比
特注機

2020年度

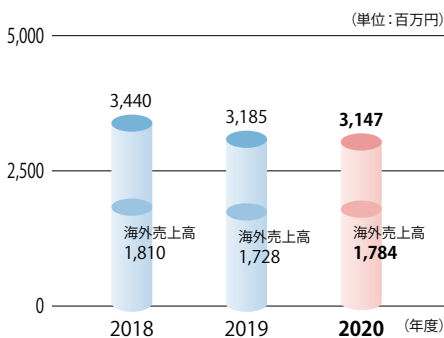
19%

- 前期比634百万円減(15.6%減)の3,422百万円となりました。
- 医療関係の販売が伸びませんでした。

今後の成長戦略

国内外において高まる自動化ニーズを受け、取出口ロボットとシナジーのある事業に注力してまいります。また2020年発売のパレタイジングロボットを通じて、プラスチック業界以外への商品展開も図ってまいります。

部品・保守サービス



売上高構成比
部品・保守サービス

2020年度

17%

- 前期比38百万円減(1.2%減)の3,147百万円となりました。
- コロナ禍においても安定的に推移しました。

今後の成長戦略

他社との競争優位性の一つに、業界一の拠点網が挙げられます。今後も引き続き、グローバル展開を支える人財の確保・育成に注力し、全世界での質の高いサービス展開を図ってまいります。